

2008.12.10(水) 18:00

大阪大学医学部講義棟 A 講堂

第 44 回未来医療セミナー

細胞外マトリックスの カスタマイゼーションとマトリクソーム

大阪大学蛋白質研究所蛋白質化学研究部門・教授
理学研究科生物科学専攻・化学専攻（兼担）
臨床医工学融合研究教育センター（兼任）

関口 清俊 先生

細胞の増殖・分化は、その周囲の環境から提供される様々な情報に基づいて制御されている。この情報の担い手は近傍の細胞から分泌される液性因子と細胞の足場となる細胞外マトリックスである。

我々は、多くの細胞の直近の足場となっている基底膜に注目し、これまでに知られているほぼ全ての基底膜たんぱく質の生体内局在部位を免疫組織化学的手法を用いて網羅的に解析している。本セミナーでは、このような解析を通して明らかとなってきた細胞外マトリックスの分子の実体—特に細胞ごとにカスタマイズされた基底膜の分子構成とその時空間制御—について紹介するとともに、その再生医療における意義について議論したい。

連絡先：未来医療交流会（大阪大学医学部附属病院未来医療センター内）

Tel:06-6879-6557, Fax:06-6879-6538

E-mail:koryukai@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp

協賛：21 世紀 COE 細胞・組織の統合制御にむけた総合拠点形成

- Center for Integrated Cell and Tissue Regulation -